

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和07年10月07日
計画の名称	仙台市緑地保全等事業											
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	仙台市											
計画の目標	目指すべき「百年の杜」 (1)安全・安心のまちづくり ○みどりによる安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。 (2)自然環境の保全・再生 ○みどりの保全・再生・創出により生物多様性や低炭素都市づくりを進める。○担保性のあるみどりを増やす。 (3)生活環境の向上 ○市民ニーズに対応しt都市公園などの整備と運営管理を行い、利用者を増やす。○身近なみどりを創出する。 (4)仙台らしさを表すみどり ○都心部の緑化や都市公園の整備により、みどり豊かで風格ある都市づくりを進める。○歴史的・文化的資源と調和するみどりにより、個性があり、魅力的なまちづくりを進める。 (5)市民協働の推進 ○市民・市民活動団体・事業者・行政が目標を共有し、協働によるみどりのまちづくりを進める。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	466	A	466	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29末)	(H32末)	(H34末)
1	目標1 ・市全域のみどりの総量の維持・向上を目指す。（H21市全域の緑被率78.8%） 保全及び整備の目標＝各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計箇所数	4箇所	5箇所	6箇所
2	目標2 ・市街地のみどりの総量の維持・向上を目指す。（H21年度末 市街地の緑被率29.8%）・市街化区域において担保性のある緑地を250ha増やす。（H23末 市街化区域内における担保性のある緑地約2,200ha）※本社会資本総合整備計画では、特に市街化区域及び市街化区域に隣接し、担保性が十分ではなく、開発の圧力や維持管理困難等により喪失の恐れがあり保全が必要な（保存）緑地40箇所（H29末）の内、9箇所（H34末）の保全等を実施する。 保全及び整備の目標＝各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計面積	97ha	100ha	107ha
3	目標3 ・目標1，2を踏まえて、本事業計画では、担保性のある緑地の確保のため、喪失の恐れのある民有の緑地の買取を進めて、特別緑地保全地区への指定を推進する。より具体的な数値目標としては、◎保存緑地内の民有地面積242.20ha(H29末)→237.20ha(H34末)◎特別緑地保全地区指定箇所数4箇所（藩山外3箇所 H29末）→6箇所（藩山外5箇所 H34末）◎特別緑地保全地区指定面積97.2ha（藩山外3箇所 H29末）→107.2ha（藩山外5箇所 H34末） 保全及び整備の目標＝各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計面積	97ha	100ha	107ha

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	—	—	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（放 山Ⅲ地区）	用地買収等 2.00ha	仙台市	■	■	■	■	■	294		—
	A12-002	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	—	—	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（狐 沢Ⅲ地区）	用地買収等 1.00ha	仙台市	■	■	■	■	■	137		—
	A12-003	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	—	—	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（あ びこの杜地区）	用地買収等 0.10ha	仙台市	■	■	■			10		—
	A12-004	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	—	—	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（国 見四丁目Ⅰ地区）	用地買収等 0.50ha	仙台市		■	■	■	■	25		—
	A12-005	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	—	—	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（放 山Ⅰ地区）	用地買収等 0.40ha	仙台市					■	0		—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-006	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（放 山Ⅱ地区）	用地買収等 0.40ha	仙台市					■	0	－	
	A12-007	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（東 原地区）	用地買収等 0.20ha	仙台市					■	0	－	
	A12-008	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	特別緑地保全地区（指定 予定地）等整備事業（橋 本農園地区）	用地買収等 0.40ha	仙台市					■	0	－	
											小計						466		
											合計						466		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市独自に実施	令和7年度
	公表の方法
	ホームページによる公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	都市緑地法に基づく特別緑地保全地区の指定および整備を行うことで、担保性のあるみどりを増やすことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、生物多様性や低炭素都市づくりを進めるため、次期（R5～R9）社会資本総合整備計画においても、効率的かつ効果的な都市緑地等の保全事業を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計箇所数		
	最 終 目標値	6箇所	買い取りを完了した緑地を順次指定したことにより指定箇所数は目標を達成することができた。
	最 終 実績値	8箇所	
2	各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計面積		
	最 終 目標値	107ha	緑地所有者との交渉・調整により契約が遅延し、計画期間内での都市計画決定が困難となったため。
	最 終 実績値	105ha	
3	各年に特別緑地保全地区指定を行う緑地の累計面積		
	最 終 目標値	107ha	緑地所有者との交渉・調整により契約が遅延し、計画期間内での都市計画決定が困難となったため。
	最 終 実績値	105ha	